

- 問1 743年に出され、開墾した土地を永久に私有することを認めることで、土地の私有化を広めた法律を何という？
- 問2 奈良時代、政府による統制が強まる中で、民衆の間を巡り歩いて深く信仰を集めた宗教を何という？
- 問3 元明天皇が藤原京から都を移し、奈良時代が始まった年号は何という？
- 問4 防人として徴兵された農民たちは、主に日本のどの地方から選ばれていましたか？
- 問5 聖武天皇が鎮護国家の象徴として建立を命じた、奈良にある寺院を何という？
- 問6 奈良時代、仏教の力によって国を災いから守ろうとする思想を何という？
- 問7 令制国に派遣され、徴税や裁判といった地方の行政を担った官吏を何という？
- 問8 奈良時代末期に編纂された、現存する日本最古の歌集を何という？
- 問9 701年に制定され、天皇を中心とした中央集権的な政治体制を整える基礎となった律令を何という？
- 問10 人口増加により不足し、開墾のきっかけとなった、政府が農民に与えた土地を何という？
- 問11 710年に唐の都である長安をモデルにして建設された、奈良の都を何という？
- 問12 正倉院にゆかりの品々がおさめられている、奈良時代の天皇は誰？
- 問13 奈良時代に、中国の制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問14 戸籍に基づいて6歳以上のすべての人々に田地を分け与え、そのかわりに税を徴収する制度を何という？
- 問15 律令制下で、九州北部の守備を担当した兵士の任務を何という？
- 問16 郡司が指揮下に入っていた、中央から派遣された地方長官のことを何という？
- 問17 713年、国ごとに地理や産物などをまとめるように命じた天皇は誰？
- 問18 奈良時代、墾田永年私財法をきっかけに貴族や寺院が広大な土地を所有するようになった結果生まれた、私有地のことを何という？
- 問19 正倉院で見られる、三角材を組み上げて湿気を防ぐ建築様式を何という？
- 問20 行基が協力したことで知られる、聖武天皇が国家の安泰を願って奈良に造営した巨大な仏像を何という？
- 問21 奈良時代の班田収授法において、政府が戸籍に基づき土地（口分田）を分け与える対象となったのは何歳以上の男女？
- 問22 郡司が行政に携わった、大宝律令などに基づく国家体制を何という？
- 問23 律令国家の統治体系として、中央から地方の国に派遣された役人を何という？